

## 7. 広報・出版

## 7.1 出版物

### 7.1.1 防災研究所における出版活動

防災研究所の出版は、所内に設置された広報国際委員会とその下部組織である広報・出版専門委員会が担当している。そして、広報出版企画室が、広報国際委員会および広報・出版専門委員会のもとで企画・製作の実務を担っている。

防災研究所が発行する定期刊行物には「京都大学防災研究所 年報」「DPRI Newsletter」、そしてその他の不定期な刊行物がある。以下それらについて記す。

### 7.1.2 京都大学防災研究所 年報

「京都大学防災研究所 年報」(以下、年報)は、当該年度における防災研究所の活動および研究成果をまとめた刊行物であり、毎年10月に刊行している。年報の内容は「年報A」と「年報B」に大別される。「年報A」には、当該年度における本研究所の活動状況を掲載している。具体的には、退職教員の最終講義録と業績リスト、当該年度における主要な自然災害に関する特別寄稿、当該年度における組織と人員配置などである。「年報B」には、当該年度の研究発表講演会での発表内容を含む、本研究所における研究論文、調査資料を掲載している。第60号(平成28年度版・2017年刊行)、第61号(平成29年度版・2018年刊行)、第62号(平成30年度版・2019年刊行)には、それぞれ54件、54件、48件収録されている。論文名のほか、キーワードによる検索も可能となっている。第55号以降は従来の冊子体に代わり、論文PDFを収録したCDによる刊行を行っている。CD版は当研究所の教員および研究担当者などに配布されるほか、研究機関などに約400部を寄贈し、研究成果の普及に努めている。

年報は、長年、本研究所の研究成果公表の場となってきた。一方近年では、国内外の査読付学術誌への掲載が、研究成果の公表を行う場として重要になってきた。年報の果たす役割の再定義を行う時期に来ている。

### 7.1.3 DPRI Newsletter

防災研究所全体の活動や研究成果を、一般や中高生など専門外の読者に向けて発信するため、平成7年(1995年)2月から広報誌「DPRI Newsletter」を年4回発行してきた。平成30年度からは、内容を充実させる目的で、ページ増を行う一方で年3回発行に変更し、No.84からNo.92までを発行した。

毎号、特集を設定して、自然災害の調査報告、大型研究プロジェクトや国際共同研究などを取り上げている。また「ぼうさいQ&A」、「若手研究者から」、「卒業生から」などの連載記事、諸行事の報告、教職員および学生の受賞、新スタッフ紹介、人事異動など、防災研究所の研究活動諸般についての紹介を行っている。No.89号以降はデザインを一新し、「世界を結ぶ」、「お道具拝見」、「道と路」など防災研究所教員の人柄を偲ばせる企画を開始し、温かみのある誌面を目指している。

刊行形態は、来客・見学者・イベント来場者などへの配布に便宜な紙冊子(A4判12ないし16ページ、2500部(91号から3500部、和文)である。防災研究所ホームページにPDFを置き閲覧可能としてある。

### 7.1.4 その他の刊行物

「京都大学防災研究所 要覧」(A4判52ページ、和・英併記)を毎年発行している。要覧に組織構成、部門センターの活動状況、構成員などを掲載し、来客や見学者へ配布している。また、ダイジェスト版として、A4判8ページ観音開きのミニパンフレットも刊行している。これらの刊行物の最新版は、ホームページにPDFを掲載している。

その他、防災研究所ホームページの「出版物」ページ(<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/publications/>)には、「施設見学のしおり」(2017年3月刊)など小規模な刊行物のPDF版や、広報国際委員会以外の部署によって発行された年史や各種評価報告書などの刊行物を、合わせて掲載している。

## 7.2 ホームページ

### 7.2.1 防災研究所ホームページ

平成8年(1996年)に開設した京都大学防災研究所ホームページ(<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/>)は、どこからでも容易にアクセスできる迅速な情報公開メディア、広範囲な情報・過去にわたる情報を網羅するアーカイブベースとして、広報活動の主要な媒体であり続けている。

ホームページには、組織概要や各研究部門の案内などの研究所紹介、減災社会プロジェクト、グローバル生存学大学院連携プログラム、SATREPSプロジェクトなどの国際協力研究プロジェクト、および、世界防災研究所連合(GADRI)、自然災害研究協議会など、防災研究所が中心となって推進している国内外の研究機関(研究者)ネットワークの紹介、防災研究所フォーラムや公開講座、研究所公開などの一般向けの行事予定の掲載と紹介、共同研究の募集、防災研究所年報、DPRI Newsletter、自己点検評価報告書、外部評価報告書、国際交流、教員の公募案内など多岐にわたる情報を発信している。

現在のホームページは、平成27年度にリニューアルしたものである。①研究所概要、②組織・メンバー、③研究活動、④教育活動、⑤ニュース・イベント・資料の5つをメインメニューとして、スライダー、ニューストピックス、イベント情報、募集のお知らせ等をトップページに配した。また、検索機能の強化、ニュース・イベント等の一覧表示やイベントのカレンダー表示機能を追加するなど、デザインを改善してユーザビリティを向上させ、情報をより見つけやすいようにした。

平成28年度から平成29年度まで技術室の協力のもと、4コママンガ「京大防災研 技術室日記」(<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/publications/manga/>)の連載を掲載し、親しみやすい形で研究・教育活動を紹介するコンテンツの充実をはかった。

なお、「7.1 出版物」で述べたように、防災研究所による出版物は、原則としてすべてホームページでも公開している。

### 7.2.2 その他の電子的媒体

ホームページを補完する目的でいくつかの電子的媒体を運営している。

京都大学防災研究所 **Facebook** ページ(<https://www.facebook.com/DPRI.Kyoto.Univ>)を平成25年度に開設し、読者へ向けたプッシュ型情報発信を開始した。主な掲載内容は、ホームページの新規掲載記事の紹介、防災研究所教職員の活動が紹介されたウェブ上のニュース記事等のシェアなどである。京都大学防災研究所 **Twitter** アカウント(<https://twitter.com/dpřitwit>)も設置して、Facebookページに準じた情報を掲載している。

研究発表講演会のプレナリー・セッションを、平成25年～平成29年度はUstreamにより、平成30年度以降はYoutubeライブを利用して、リアルタイム配信している。

京都大学防災研究所 YouTube チャンネル(<https://www.youtube.com/channel/UCQ22ABWTJkx0IMXLAnLKMLQ>)に、上記のライブ配信した講演映像などを編集してアップロードし、過去の講演映像をいつでも閲覧可能な形に整備している。

メールマガジン「京都大学防災研究所ニュース」(配信登録ページ [https://dpricon.dpri.kyoto-u.ac.jp/ailmagazine/mailmagazine\\_user.php](https://dpricon.dpri.kyoto-u.ac.jp/ailmagazine/mailmagazine_user.php))を登録者に随時発信し、研究発表講演会や公開講座、宇治キャンパス公開などイベントや、出版物の刊行、ブース出展などを告知するとおともに、プレス発表などのup-to-date な情報を登録者に提供している。

京都大学学術情報レポジトリ KURENAI の中にある防災研究所のコミュニティページ(<https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/handle/2433/26477>)でも、防災研究所発行のBulletin、年報、共同研究、年史などを公開している。